



毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届けしています。

発行:三鷹市/編集:秘書広報課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号:8000020132047

市役所電話(代表)
☎0422-45-1151

ホームページ
(パソコン・スマートフォン用)
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

携帯サイト
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/i/



今号の紙面から

- パブリックコメントを実施します …… 3面
- 年末年始のごみ収集日程のお知らせ …… 4面
- 年末年始は公共サービスを休止します …… 5面
- 市からのお知らせ …… 11面から
- 「くまの子ウーフコーナー」が三鷹図書館(本館)1階にオープン …… 12面
- 市ホームページをリニューアルしました …… 12面

三鷹2018

この一年

今年も残すところあとわずかとなりました。
三鷹市の一年の出来事や取り組みなどを振り返ります。

1月

- 1日～ 三鷹中央防災公園中央広場の愛称が「日本無線 中央広場」に(写真)
- 20日 三鷹市星と森と絵本の家の来館者が30万人を突破(写真)



日本無線 中央広場

2月

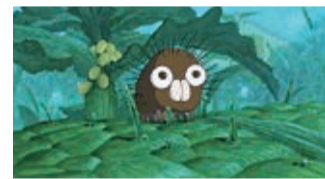
- 11日・12日 『三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想』策定に向けて、無作為抽出で選ばれた市民が参加の「みたかまちづくりディスカッション」を開催
- 13日 三鷹市・立川市・日野市の3市で住民情報システム共同利用(自治体クラウド)に関する協定締結



星と森と絵本の家の来館者が30万人達成

3月

- 21日～ 三鷹の森ジブリ美術館で宮崎駿監督の短編映画『毛虫のボロ』の上映がスタート(写真)
- 31日 改修工事を終え、三鷹市山本有三記念館がリニューアルオープン(4月1日から一般公開)(写真)



『毛虫のボロ』
© 2018 Studio Ghibli

4月

- 23日～ 寄贈いただいた戦争関連資料を中心に展示した「みたか平和資料コーナー」を新設(写真)
- 26日 山本有三記念館の来館者が40万人を突破



山本有三記念館リニューアルオープン

5月

- 9日 第34回太宰治賞が錦見映理子さんの『リトルガールズ』に決定
- 15日 三鷹の森ジブリ美術館で高畑勲さんのお別れの会を開催
- 30日～ 「三鷹市食べきり運動」の取り組みをスタート



みたか平和資料コーナー

6月

- 1日～30日 『第4次三鷹市基本計画』の第2次改定などに向けて「市民満足度・意向調査」を実施(結果は3面参照)
- 16日 特別展「太宰治 三鷹とともにー太宰治没後70年」を開催(三鷹市美術ギャラリー/～7月16日)(写真)



特別展「太宰治 三鷹とともに」

7月

- 7日 「府中・調布・三鷹ラグビーフェスティバル2018」を開催
- 8日 岡山県倉敷市へ平成30年7月豪雨への緊急支援物資を輸送



横山操展

8月

- 4日 三鷹市美術ギャラリー開館25周年「横山操展ーアトリエより」を開催(～10月14日)(写真)
- 6日～ ジョギングやウォーキングをしながら地域の見守り活動をする「ジョギングパトロール」の募集を開始



9月

- 21日 今年で10回目の「みたか太陽系ウォーク」スタンプラリーを開催(～10月28日)(写真)
- 25日～ 三鷹市オリジナルデザインの婚姻届受理証明書を新たに発行(写真)

10回目を記念して、JR三鷹駅に直径約1m(13億分の1サイズ)の太陽模型が登場



オリジナルデザインの婚姻届受理証明書

10月

- 16日 アジア競技大会トライアスロン(女子個人・混合リレー)金メダルに続き、日本選手権初優勝の高橋侑子選手が市を表敬訪問(写真)
- 22日 三鷹産キウイフルーツを使用した「果肉入りキウイ酒」を新発売



東京2020オリンピックに出場が期待される高橋侑子さん

11月

- 1日 日本無線(株)三鷹製作所跡地の一部に「下連雀こども児童遊園」を新設
- 4日 明治時代に建てられた古民家を復元整備した「三鷹市大沢の里古民家」がオープン(写真)
- 17日～ 三鷹の森ジブリ美術館の新企画展示「映画を塗る仕事」展が始まる(入場予約制)(写真)
- 24日 「高畑勲監督追悼映画上映会」を開催(「かぐや姫の物語」)



大沢の里古民家

12月

- 8日 市民協働センター開設15周年記念シンポジウムを開催
- 22日～ 三鷹図書館(本館)に神沢利子さんの作品を集めた「くまの子ウーフコーナー」がオープン(12面参照)



「映画を塗る仕事」展
© Studio Ghibli
© Museo d'Arte Ghibli

市長コラム

年末年始こそ、自転車の安全で適正なご利用を

三鷹市長 清原慶子

平成30(2018)年も押し迫ってまいりました。皆様は、この一年をどのように振り返っていらっしゃいますか。

さて、年末年始こそ、自転車の安全な利用をよろしく願います。このようにお願い致しますのは、三鷹市内の交通事故は減少傾向にありますが、全体の約半数を自転車に関係する事故が占めているからです。自転車をご利用の場合は、「携帯(スマホ)かけない」、「傘を差さない」、「必ず左側通行」で、「夜はライトの点灯」をよろしく願います。

三鷹市では、自転車を安全に利用していただくために、三鷹警察署と連携して「自転車安全講習会」を年6回開催しています。講習会では、交通安全の講話やビデオを見ていただくとともに、日常的にできる自転車の整備方法なども紹介しています。受講者には、特典として市立駐輪場の空き待ち時の優先権と「自転車安全運転証(写真)に加え、「TSマーク付帯保険」の加入に必要な1500円分の助成券も差し上げています。交通事故で、自転車を利用して加害者が、約1億円の賠償金を請求された事例もありますので、無事故を心掛けるとともに、自転車安全整備店で点検整備を受け、この保険にぜひとも加入してください。

現在開催中の、平成30年第4回市議会定例会に、「自転車の安全で適正な利用に関する条例」を上程しています。皆様に安全な運転をしていただくために、自転車に関する既存の二つの条例を統合し、市長や自転車利用者、事業者の責務を定めるとともに、学校等での啓発の取り組みなども規定する内容の条例です。また、28年度から社会実験をしているサイクルシェア事業を、31年4月から本格的に実施する内容も含んでいます。

年末年始は何かと慌ただしく、気がつくことも多いと思います。自転車を利用される際は、交通ルールとマナーを守って安全で適正にご利用いただき、事故やけがの無いようにお過ごしください。それでは、皆様、新年をお元気に迎えられることを心から願っています。



自転車安全講習会で交付される「自転車安全運転証」の見本を手に

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みるみる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています(放送時間は12面参照)。